平成21年 第3回町議会定例会

議会ニュ⋳₩ス



召 i 発)月 つ

町政報告(要約)

識と改革意欲を、行政と議会と げ、スクールバス運行や町や村の課題に対する危機意 運営事業、簡易水道料	た、そのことは、自らの市 水中展望		社会システムへの転換の着実な 済事業への対応こついて	公共サービスを提供する分権型■に要よすすなな	きそれぞれの地域にふさわしい ればならないと考え	働し、住民の負担と選択に基づ 策等の動向に注視してい	団体が中心となって、住民と協動向に対応した地方へ	い財政状況の中で、地方公共 援制度の行方と、今	代を迎え、国・地方を通じた厳 税や補助金など地方へ	少子高齢化による人口減少時 特に、来年度からの	げます。 向が注目されています。	まして、心からお祝いを申し上(の具体的な影響につ	れました9名の議員各位に対し 方自治体の行財政運	皆さんのご支持を得て、当選さ これまでの国の政策	議会議員選挙で、多くの町民の 新たに発足し、政権	9月13日に執行された積丹町 9月16日に民主党		は ジ り こ 前 し い 政 権 へ の 多	集 議 8	され 1 件 日閉	、 幸 に、 記 会し	ノま	1 作 書 2	⊧、 詞 2 件 / =。 →	議案 が審 その	が作さら 努力が私たちに求められて	キキション て 伯国	れまして、臣民
ルバス運行事業等の簡易水道料金の引上	湯の		いこついて	x 首 定 寸 耳	いと考えています。	していかなけ	カへの経済対	今後の景気の	カへの財政支	らの地方交付	らす。	についての動	行財政運営の継続性	の政策の変化や地	政権移行に伴う	民主党連立政権が		への多行に句けて	らす。	9よう、心か	員各位の格別	伴され、今後	られている役	しても、今日		のられている	の信頼と負託に応える	
この交付金を財源とする事業ものから順次実施中です。	がされ、発注等の条件の整った	7千円の事業について予算措置	に合計23件、1億5,195万	8月11日の第3回臨時議会まで	この交付金の活用については、	として交付される見込みです。	1億7,043万3千円を上限	機対策臨時交付金」は、当町に	算による「地域活性化・経済危	国の平成21年度第1次補正予		H	国の経済危機対策協寺交	お願い申し上げます。	整等について、特段のご配慮を	早期の協議開始に向けた日程調	それらの検討協議機関の設置と	改選後の議会におきましても、	体化が急がれています。	を図る観点から、その検討の具	き財政健全化計画の着実な推進	算審査意見を踏まえて、引き続	革の検討の経緯や監査委員の決	ついては、これまでの行財政改	要な行財政改革検討事務事業に	影響が懸念されているこれら主	など、今後の財政運営に大きな	
の議会全員協議会での協議を経本事業については、5月15日	事業が内定	進交付金(1CT交付金)	域情報通信基	旧	しょ りょ 公衆		□ ≪ 業 検 解 体	予第 額 名 査 本			と事	業 <u>3,8</u> 10,0	奁— 額 300千 900千	円	えています。	実施する方向で検討したいと考	の範囲内で、本年度も引き続き	国の本年度の臨時交付金の財源	するこれら各事業についても、	得高齢者世帯等の負担軽減に資	交通活性化対策事業など、低所	季節労働者就労支援、地域公共	付金により実施した、福祉灯油	から、昨年度の国の経済対策交	策と住民の生活支援対策の視点	に役立て、特に、町内の経済対	町の数多くの懸案諸課題の解	

4

准	しています。このような	これは、大規模災害	· "当	イバを整備	
ら	まで以上に極めて深刻な状況に	空港と河口漁港を会場に行われ	光ファ 町の	치	
下	に進んでいる過疎地域は、これ	練が、9月1日、余市町の農道	3 の情	2	
周	人口減少と少子高齢化が急速	平成21年度北海道防災総合訓	IP告 定時 報通	ビス 地上	
n			知 が すわれ 信環) ゴ デ:	
_	について	参加	は 一 境	環境 ジク	
_	新たな過疎対策法制定運	消防団が全道防災訓練に	第5 京政情 の一体 欠な事	× を を レテ し を 用 始	整備推 3千7
	り終了しました。		: る田 報の 本的な	上 - レヒ	
_	月9日の給付金の払い込みによ	総务果関系	J 民 伝道 課題	ご放け	
	て申請の受付けを締め切り、9		への 『手扉	送の	
要	6ヵ月を迎え、8月27日をもつ	努めてまいります。	緊急)平原	
に	国が定めた受付開始の日から	るよう地域説明会の開催などに	息防 確保	戊23:	
疎		ながら、円滑に事業が進められ	災情	年7	
議	了条个之条个副学	自治会などのご協力もいただき	報さ	月た	
٦Ł	宮領合寸を合寸事業が	区のテレビ共聴組合や町内会・			
市	公回試得份	事も必要となることから、各地	従来と比較した	から、	れること
_	三朝	イバの引き込みや機器の設置工	ら加算交付さ	金が国か	臨時交付
车		り、町内各世帯に対して光ファ	化・公共投資	の地域活性化	約 9 割
国	即応に役立てる機会を得ました。	ては、町内全域に及ぶ工事とな	業費に対し、	分の2の事	額 の 3
を	支援訓練に参加して、緊急時の	また、本事業の実施にあたっ	分の1)の残	〒交付金(3分	I C T
准	の団員が水防工法・土のう造成	ています。	負担していた	まで市町村が	年度ま
状	らも今井消防団長をはじめ53名	して、引き続き要請活動を行っ	金事業は、昨	度の同交付	21 年
	勢約900名が参加し、当町か	れるよう、北海道並びに国に対	いただきました。	示を	から内
完友	の関係機関や余市町住民など総	将来的な財政負担の軽減が図ら	北海道総合通信局	総務省北海	27 日、
百经	海道警察、北後志消防組合など	等有利な起債制度の活用により、	りましたが、8月	てお	示が遅れ
付え	管区海上保安本部、北海道、北	保には、可能な限り過疎対策債	、事業決定内	多さなどから、	費の多
- * _	陸上自衛隊北部方面本部、第一	め、町の最終的な負担財源の確	[的な要望事業	その後、全国	す。そ
十重	練を行うもので、北海道開発局、	健全化対策の推進途上にあるた	1経緯にありま	続けてきた経	活動を続
恭孝	情報伝達や応急対策等の各種訓	ます。しかし、当町では、財政	機関への要請	道の関係	て国及び
?结	が一体となり、災害時における	される制度の拡充が図られてい	採択実現を目指し	、その採択	提出し
	想定して、関係機関と地域住民	市町村の負担額は、大きく軽減	へ要望調書を	月20日に国	て、 同

進らす	ト 周 り 「 、 辺 べ 小 9	つ定	要に疎議こ望よ対長う	北 巾 (海 長 北	文 国 と 部 過 も	進 状 特 下	■定額約	給付金給付	事業実績■
ること	圏町し樽月 域村定市1	. ! い住	運り策会う動、法・	海 長 会 、 北 海 道 、 北	に疎っ	-で、現 -で、現	区分	給付予定	給付実績
とを、 こ	人の自中た連立心山	市立	展法制共 第 開制定催	会海北	て自効	法 行 が の	世帯	1,300世帯	1,286世帯
ここ地域	がと』と小安役をし樽	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	て実関てうい現す「う	、 北海道 議会	地連と	、 過 疎 成 地	人数	2,756人	2,742人
宣言しま	心割形た『長しの】形た『長いの』である。		まにる新聞 す向要たオ	町村議会、北海道		22 域 自立 足	給付金	4,452万円	4,433万6千円 (給付率99.59%)

てまいります。	の創出を目指して、検討を進め	みに結びつけるような事業構想	となります。
導入活用をめざす 「 「 「 「 「 し に より後押しすることが重要 援により後押しすることが重要		第1111年の1月11日で、検討を進まいります。 第111日の地方再生支援制度 第入活用をめざす 第入活用をめざす 第111日で、検討を進まして、検討を進ました自主的な形式 111日で、検討を進いした自主的な形式 111日で、検討を進いした自主的な形式 111日の 1111日の 111日の 111日の 111日の 1111日の 111日の 111日	
導入活用をめざす 導入活用をめざす 、過疎化の進行など、都市 、過疎化の進行など、都市 、通疎化の進行など、都市 を起点とした自主的な取り を起点とした自主的な取り	国の地方再生支援制度 導入活用をめざす 導入活用をめざす 、過疎化の進行など、都市 、過疎化の進行など、都市 、過疎化の進行など、都市 には、し口の減少と少子高 を起点とした自主的な取り を起点とした自主的な取り	は、人口の減少と少子高調の地方再生支援制度 事人活用をめざす、 過疎化の進行など、都市、 過疎化の進行など、都市、 過疎化の進行など、都市、 」は、人口の減少と少子高 」では、地方の創意工夫や と地域力の維持・強化を図 を起点とした自主的な取り を起点とした自主的な取り	
導入活用をめざす 導入活用をめざす 導入活用をめざす は、人口の減少と少子高 国は、人口の減少と少子高 に民の生活機能や基幹産 ど地域力の維持・強化を図	国の地方再生支援制度 導入活用をめざす 導入活用をめざす 高国は、人口の減少と少子高 、過疎化の進行など、都市 、住民の生活機能や基幹産 ど地域力の維持・強化を図	第111年の1月11日で、検討を進 の地方再生支援制度 時入活用をめざす 場入活用をめざす 場入活用をめざす は、人口の減少と少子高 国は、人口の減少と少子高 におったが著しい地方にお たにの生活機能や基幹産 ど地域力の維持・強化を図 と地域力の維持・強化を図	
導入活用をめざす 導入活用をめざす 、 住民の生活機能や基幹産 、 造疎化の進行など、都市 、 過疎化の進行など、都市	国の地方再生支援制度 導入活用をめざす は、人口の減少と少子高 、過疎化の進行など、都市 、通疎化の進行など、都市 、通疎化の進行など、都市	ビ地域りり進寺・食とを図れて、検討を進 に地域りり進寺・食どを受ける に、人口の減少と少子高 に、人口の減少と少子高 に、人口の減少と少子高 に、、住民の生活機能や基幹産	ビ 地 成 力 り 進 に 結 び つ け る よ た 、 の 御 大 が 着 し い 地 域 大 の 御 来 に 結 び つ け る よ う な 事 業 森 た 、 多 様 れ で 、 後 吉 た 、 の 観 光 客 の 観 光 客 の 観 光 客 の 観 光 客 の 観 光 客 の 観 光 客 の 観 光 客 の 観 光 客 の 観 光 客 の 観 光 客 の 志 、 る よ う な 事 業 構 新 し い 地 域 振 興 策 へ の 取 り た 、 多 様 故 で 、 の 散 し て 、 検 討 を 進 れ し て 、 検 討 を 進 れ し て 、 検 討 を 進 た 、 の 歌 長 し て 、 検 討 を 進 た 、 の 歌 長 し て 、 検 討 を 進 、 の 取 り の 間 た 、 の 歌 、 の 取 り の ま 、 の む の 、 う な 事 業 構 、 の い か し て 、 検 討 を 進 、 の む の 、 の 歌 、 の む う な 事 業 構 構 に や ひ で 、 の 歌 の 取 り の し 、 の 本 町 の の の し 、 の 本 町 の の の の 、 の む の 、 本 町 の の の し 、 本 町 の の し 、 本 町 の し 、 本 町 の し い ち に や 本 、 本 町 の し い し 、 本 町 の し い し 、 本 町 の 一 の 本 い し 、 本 町 の し い 本 一 、 本 町 の し い し い ち 、 本 町 の し い ち 、 の で の し い し い し い し い し い し い し い し い し て 、 の 世 う の た 、 の む ら で 、 の し い し い し い し い し い し い し い し て 、 の 、 の て つ に う つ し い し い し い し て こ の む こ つ い し つ し い し つ こ つ し つ こ つ し つ し こ つ こ つ し つ し つ こ つ し つ こ つ つ し つ し つ こ つ し つ こ つ し つ こ つ し つ こ つ こ つ こ つ こ つ つ し つ し つ し つ し つ こ つ こ つ し つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ し つ こ つ こ つ こ つ こ つ つ こ つ こ つ つ こ つ こ つ こ つ つ し つ こ つ こ つ つ こ つ こ つ つ し つ こ つ こ つ こ こ つ つ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ こ つ こ つ こ つ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ こ つ つ こ つ つ こ つ こ つ つ こ つ こ つ こ つ つ つ こ つ つ つ こ つ つ つ こ つ つ つ こ つ こ つ つ つ つ つ つ つ つ つ こ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ こ つ つ つ つ こ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ
場入活用をめざす 導入活用をめざす 国は、人口の減少と少子高 国は、人口の減少と少子高	格差拡大が著しい地方にお おかります。 まいります。	 格差拡大が著しい地方にお 協疎化の進行など、都市 国は、人口の減少と少子高 国は、人口の減少と少子高 	
過疎化の進行など、都市 は、人口の減少と少子高 う入活用をめざす	過疎化の進行など、都市 、人口の減少と少子高 いります。	過疎化の進行など、都市 にの地方再生支援制度 いります。	、 過疎化の進行など、都市 、 過疎化の進行など、都市 た 、 過疎化の進行など、都市 た 、 し 、 本 町 の 地 方 再 生 支 援 制 世 を 浩 び つ け る よ う な 事 業 構 に 谷 で 、 の 報 決 に 役 立 て る た め 、 の 報 前 に 般 吉 で 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 報 、 の 歌 、 の 報 、 の 新 し い 地 域 素 な ど 広 い 分 野 新 し い 地 域 素 、 の 本 の 、 の ま 、 の ま 、 の ま 、 の 載 、 の 本 の 、 の ま 、 の ま 、 の ま 、 の ま 、 の ま 、 の ま 、 、 の 本 の 、 の 、 の 、 の 本 う な 事 業 構 、 の の の 、 あ 、 う な 事 業 構 、 の の の 、 あ 、 う な 事 業 構 構 、 の の の 、 の 、 の 、 の 本 の 、 の 歌 、 の 、 、 本 一 、 の 、 の 本 う の 本 、 、 の 本 う の 本 、 、 、 の 、 の 、 の 、 、 本 、 の 、 、 、 の 、 の 、 の 、 の 、 、 か 、 の 、 の 、 、 、 、 の 、 の 、 、 本 、 の 、 の 、 の 、 、 、 、 の 、 の 、 、 、 の 、 、 、 、 、 、 、 、 の 、 、 、 、 の 、 、 、 、 の 、 の 、 、 、 の 、 の 、 、 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 、 の 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 、 の 、 の 、 の 、 の 、 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 、 の の 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 つ の の 、 う の 、 の 、 の 、 の 、 の の 、 の つ つ て る 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 、 の 、 、 、 の 、 、 、 の 、 、 、 の 、 の 、 の 、 の 、 、 の る 、 の つ つ 、 る 、 る 、 る 、 る の 、 の 、 の こ て る つ こ る る 、 る る つ 、 る る つ 、 つ 、 つ 、 の 、 つ 、 う つ の つ 、 る つ
は、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	は、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	は、、、コウ減やとゆ子高 う 入活用をめざす いります。	
	いります。	いります。 出を目指して、検討を進	すのののでは、 を活かし、また、 の解決に役立てるため、 たたでのした。 ではでつけるような事業構 に結びつけるような事業構 に結びつけるような事業構 に結びつけるような事業構 に結びつけるような事業構 に結びつけるような事業構 に結びつけるような事業構 におびつけるような事業構 におびつけるような事業構 におびつけるような事業構 におびつけるような事業構 におびつけるような事業構 の取り
出を目指して、検討を進結びつけるような事業構	結びつけるような事業構		活環境・産業など広い分野商からの観光客の誘因対策市からの観光客の誘因対策で、福祉・教育・地域交通
創出を目指して、検討を進た結びつけるような事業構新しい地域振興策への取り	に結びつけるような事業構新しい地域振興策への取り	新しい地域振興策への取り	療・福祉・教育・地域交通市からの観光客の誘因対策題の解決に役立てるため、題の解決に役立てるため、
創出を目指して、検討を進に結びつけるような事業構新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野	に結びつけるような事業構新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野	新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野	市からの観光客の誘因対策 題の解決に役立てるため、 多様な行
創出を目指して、検討を進に結びつけるような事業構新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野療・福祉・教育・地域交通	に結びつけるような事業構新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野療・福祉・教育・地域交通	新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野療・福祉・教育・地域交通	題の解決に役立てるため、を活かし、また、多様な行今後、本町の優位な立地や
創出を目指して、検討を進た結びつけるような事業構新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野病しい地域振興策への取り	に結びつけるような事業構新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野療・福祉・教育・地域交通	新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野市からの観光客の誘因対策	を活かし、また、多様な行今後、本町の優位な立地や
創出を目指して、検討を進 前しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 新しい地域振興策への取り 活環境の解決に役立てるため、	に結びつけるような事業構新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野病しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野	新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 恵の解決に役立てるため、	、後、本町の優位な立地や
創出を目指して、検討を進 前しい地域振興策への取り 新しい地域振興策への取り 新しい地域振興策への取り 新しい地域振興策への取り	に結びつけるような事業構 新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 新しい地域振興策への取り	新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野商・福祉・教育・地域交通の解決に役立てるため、	
創出を目指して、検討を進 割出を目指して、検討を進 に結びつけるような事業構 に結びつけるような事業構	に結びつけるような事業構 新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 新しい地域振興策への取り	新しい地域振興策への取り活環境・産業など広い分野市からの観光客の誘因対策市からの観光客の誘因対策時、福祉・教育・地域交通でるため、	
創出を目指して、検討を進 に結びつけるような事業構 新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 新しい地域振興策への取り	定の締結へと段階が進むこでの締結へと段階が進むこ	新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 活環境・産業など広い分野	定の締結へと段階が進むこ
創出を目指して、検討を進 に結びつけるような事業構 新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野	市と周辺5町村との1対1 市からの観光客の誘因対策 新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 新しい地域振興策への取り	新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 たいし、また、多様な行 を活かし、また、多様な行 を活かし、また、多様な行 を活かし、また、多様な行 での締結へと段階が進むこ	定の締結へと段階が進むこ市と周辺5町村との1対1
創出を目指して、検討を進 間辺っけるような事業構	に結びつけるような事業構 に結びつけるような事業構	新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 たいらの観光客の誘因対策 市からの観光客の誘因対策 市からの観光客の誘因対策	定の締結へと段階が進むこ市と周辺5町村との1対1れたことにより、今後は、
創出を目指して、検討を進 間辺5町村との1対1 市からの観光客の誘因対策 市からの観光客の誘因対策 市からの観光客の誘因対策 市からの観光客の誘因対策 市からの観光客の誘因対策 市からの観光客の誘因対策 市からの観光客の誘因対策 市からの観光客の誘因対策	に結びつけるような事業構 に結びつけるような事業構	新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 あしい地域振興策への取り がしい地域振興策への取り	定の締結へと段階が進むこ市と周辺5町村との1対1れたことにより、今後は、小樽市による中心市宣言が
創出を目指して、検討を進 御出を目指して、検討を進 の解決に役立てるため、 年からの観光客の誘因対策 新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野	に結びつけるような事業構 に結びつけるような事業構	新しい地域振興策への取り 活環境・産業など広い分野 たいらの観光客の誘因対策 たいらの観光客の誘因対策 たいらの観光客の誘因対策 たいらの観光客の誘因対策 たいからの観光客の誘因対策	定の締結へと段階が進むこ市と周辺5町村との1対1れたことにより、今後は、小樽市による中心市宣言がました。

	保健所や余市医師会等との情報	保育料など税外収入金全般につ	能の維持支援、農林漁業への従	取り組む地域の活性化策に対す
	防の徹底を図る啓発をしながら、	上下水道使用料や住宅使用料、	おこし活動の支援や住民生活機	沿って、今後、地方が自主的に
	国保診療所では、町民の感染予		間、地域に自ら居住して、地域	は、①から③の3つの施策に
診率の向上に努めてまいります。	的な配置を行いました。一方、	司でも可能こ	り受け入れ、概ね1年から3年	総務省の「地域力創造プラン」
き来年2月に行われる健診の受	る町の公共施設に消毒液の重点	9	人材を過疎地域などが募集によ	
受診率が向上しており、引き続	など不特定多数の人が出入りす	和矛副骨伯	この地方支援制度は、都市の	の活用へ
診の勧奨を図っていることから、	防の徹底を図るため、役場庁舎	务果引	した。	「也或らこし劦力豢」則度
本年度は、個別連絡による受	現時点での対策としては、予		力隊」の制度を新たに創設しま	ました。
ました。	度の町民周知を行いました。	入活用を図ることとしました。	の展開に携わる「地域おこし協	源の確保と有効活用に努めてき
同期比85人、11%増)が受診し	わったことから、8月23日に再	ものと考え、本年度からその導	課題の克服や地域の活性化施策	済対策臨時交付金などによる財
%増)など延べ873人(前年	接、受診できるように対応が変	にも役立てる新たな一助となる	や能力を活かして、様々な地域	交付税や一連の地域活性化・経
181人(前年同期比2人、1	として、すべての医療機関で直	や新たな地域の振興・活性化策	漁村へ招聘し、その多様な経験	な導入活用や参画により、特別
比23人、12%増)、大腸がん検診	エンザの症状のある方は、原則	当町の急がれる現状課題の克服	のある都市の多様な人材を農山	など、国の地方支援策の積極的
肺がん検診210人(前年同期	その後、8月10日からインフル	サポート機能の強化策として、	主的な自立・再生に関心と意欲	消や新たな過疎新法の制定運動
人(前年同期比9人、6%増)、	対策を含めた町民周知を行い、	人材支援制度の活用は、行政の	維持強化を図るため、地方の自	の共生③地域間の情報格差の解
人、12%増)、胃がん検診170	町では、6月1日に感染予防	当町においてもこうした国の	地域の基幹産業など、地域力の	圏構想②地域連携による自然と
本健診226人(前年同期比24		います。	は、農山漁村の住民生活機能や	造プラン」に基づく①定住自立
ら11日までの4日間実施し、基	について	して、必要な財政支援措置を行	然との共生」の推進」について	昨年12月に策定した「地域力創
(巡回ドック)は、9月8日か	新型インフルエンザ対策	人あたり年350万円を上限と	また、「②地域連携による「自	継続維持を図ることや、同省が
本年度の住民総合健康診査	作日本名記得代	担した費用について協力隊員1	組んでいます。	振興や環境分野の町単独事業の
	北島軍山果同家	を行った地方自治体に対し、負	た要請活動への参加などに取り	クト計画への応募により、産業
- 受診者が1%曽-		国は、これら人材支援の取組	新たな過疎対策法の制定に向け	務省の頑張る地方応援プロジェ
)	ものと期待しています。	ができるものとしています。	盤整備推進交付金事業の導入と、	状を踏まえて、これまでも、総
と考えています。	納税者の利便性の向上に役立つ	け、報酬や賃金などを得ること	消)対策による地域情報通信基	う行政事務体制維持の厳しい現
に沿って適切な措置を講じたい	からその取り扱いが開始され、	件に、地方自治体から委嘱を受	解消(デジタル・デバイドの解	源の確保難や職員数の削減に伴
等への対応についての国の方針	業の本格稼働に併せ、本年4月	所と生活の拠点を移すことを条	を活用し、地域間の情報格差の	当町では、町単独事業予算財
輸入ワクチンの導入、接種費用	場内の総合行政システム導入事	らうもので、当該協力隊員の住	不利地域の自立・活性化の支援」	です。
予防接種は、接種の優先順位や	ていたところでありますが、役	強化支援等の活動に当たっても	圏構想の推進」のほか、「③条件	改正を経て同関連施策を推進中
また、新型インフルエンザの	納税システムの拡充整備を進め	や地域産業経済団体等との連携	町ではこのうち、「①定住自立	を策定し、平成20年12月の一部
ています。	窓口での納付が可能となるよう、	における様々な地域課題の克服	して位置付けています。	原則を柱とする「地方再生戦略」
交換と今後の対応の連携に努め	いても、町税と同様に郵便局の	事活動などに携わり、招聘地域	る国の総合的な支援策の一つと	「共生の原則」など地方再生5

議会ニュータインズ

6